

バックアップの考え方

バックアップとは？

不時の事故・危険に備えて、
二重に守り支援する態勢を整えること（後ろだて）



パソコン : 「データの複製」を作ること

バックアップの目的と必要性

大切なデータが使えなくなると、仕事や日常生活をそのまま継続することが難しくなってしまうこともある

原因

1. ハードウェア自体の紛失、盗難、故障
2. 落雷や浸水など自然災害や火災などによる被害
3. ファイルの破損。上書きや削除などの誤操作
4. 自分では意図しない変更や更新
5. コンピュータウィルスなど悪意のあるプログラムによるもの



大切なデータほどバックアップをとっておく必要性は高い

何をバックアップするか？

1. ファイルバックアップ：

特定のフォルダやファイルなどのデータ

写真、動画、文書など

自分で作成したもので世界に一つだけしか無い

2. イメージバックアップ：

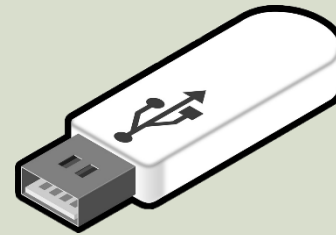
Windowsシステムの状態を全てバックアップする

どこにバックアップするか？

CD、DVD、BD



USBフラッシュメモリ



外付けハードディスク



クラウドストレージ

OneDrive
DropBox
Google Drive
などネット上

バックアップメディアの選択

バックアップにどのメディアを選ぶかは、基本的に自由

1. 価格と使いやすさ
2. データの容量

バックアップ時の注意

1. バックアップ先は同一ハード内ではなく、外部のデバイスやサービスにする
2. 同じ敷地内よりは別の場所の方が望ましい
3. 内容の機密性などによって一定のセキュリティも確保しなくてはならない
4. バックアップ先を増やしすぎると管理が難しくなるなどの問題がある

バックアップの前に行うこと

データ保管場所の整理
階層フォルダを作成して整理



データの単位と容量について

コンピュータ表現できる最小単位=1 ビット (ONまたはOFF)

1 ビット×8= **1 B** (バイト) . . . **半角英数字 1 文字分**

1 KB (キロバイト) = **2^{10}** =**1,024 B**

1 MB (メガバイト) = **2^{20}** =**1,048,576B=1,024 KB**

1 GB (ギガバイト) = **2^{30}** =**1,073,741,824B=1,024 MB**

1 TB (テラバイト) = **2^{40}** =**1,099,511,627,776B=1,024 GB**

メディアと容量について

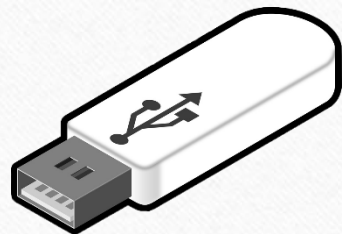
1. 光学メディア



種類	容量
CD	約 700MB
DVD	4.7GB~
BD	25GB~

メディアと容量について

2. USBフラッシュメモリ



種類	容量
USBメモリー	数GB～数百GB
メモリーカード	数GB～数百GB

- 1.USB2.0
- 2.USB3.0 ← **主流**
- 3.USB3.1 ← **これから**

メディアと容量について

3. 外付けハードディスク



容 量

数百GB～数TB

- 1.USB2.0
- 2.USB3.0 ← **主流**
- 3.USB3.1 ← **これから**

メディアと容量について

4. クラウドストレージ（有料、無料）

OneDrive
DropBox
Google Drive
など**ネット上**

種 類	容量（無料）
OneDrive	5GB
DropBox	2GB
Google Drive	15GB

容量の確認方法

フォルダを右クリック⇒プロパティ